

令和6年度第1回振興計画審議会及びパブリックコメントにおける意見の概要と対応について

(1) 令和6年度第1回振興計画審議会における意見と対応

NO	意見の概要	修正対応
将来都市像について		
1	・市民アンケート調査結果のうち、P31、④特に力を入れて取り組むべき施策として上位に挙げた「子育て」「基地問題」「福祉」に関連するキーワードは盛り込むべきだと思う。	
2	・サブタイトルであるため、「目指す」というキーワードは入れることが望ましい。	
3	・将来都市像の使い道を知りたい。市民が目にするのであれば、案②は目指す姿が想像しやすいので良い。一点、案のポイントについて、「みんな」の説明には高齢者も加えるべき。 ・施策につながるキーワードを用いると、説明も容易で市民の印象も強くなる。	
4	・「未来」をうたうなら「地域」の視点も必要である。子育ても地域のまとまりがないとうまくいかないため、地域の自治会活動等にも力を入れるべき。	
5	・「みんなが」ではなく、「みんなで」だと主体的でよい。	
6	・「みんなと」はどうか。	
7	・市民に浸透するためには、短いフレーズの方が覚えやすくよい。案②から「みんな」を省くのはどうか。	
8	・さらに短くして、「健やかで心豊かな未来を目指して」はどうか。	
9	・「みんなで」は学校のスローガンのようである。多様性が伝わるようなキーワードがよい。	
10	・「ひとりひとり」はどうか。 ・また、「子育てしやすい」など子育ての要素は盛り込むべきである。宜野湾の海は非常にきれいで誇らしいが、マリンレジャー事業者はほとんど県外の出身である。地元の人が増えると良い。宜野湾で育った子どもたちが自分のまちに誇りを持てるまちにしてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想（案）P36、将来都市像について、意見を踏まえて、事務局案を作成。また、案を3つから1つに絞りこんでいる。
11	・案③は子育て分野に尖らせたことで意図が伝わりやすい。	
12	・子育ての要素が伝わる案③が良い。通常、保育無償化の対象は3歳からであるが、名護市において、0～2歳まで対象を広げた結果、子育て世代の流入が増えている。待機児童の問題等は発生しているようだが、子どもがいるまちが将来につながると考える。	
13	・「子どもが夢を持てるまち」はどうか。宜野湾市は、貧困の影響か夢を持っていない子どもが多い気がする。	
14	・ターゲットが重要ではないか。子どもに着目しすぎると、まち全体の将来都市像として極端すぎないか。みんなで子ども中心のまちを目指すことが伝わるキーワードはどうか。	
15	・子どもが過ごしやすいまちは、みんなにとっても過ごしやすいまちと捉えることもできる。また、説明文で補足する考え方もある。	
16	・「ねたてのまち」の意味が「物事の根源」であるため、市民全体に結びつくキーワードが良いのではないか。	
17	・市民アンケート調査結果を見ると、「子ども」は入れるべき。「子どももおとなも夢を持てるまち」はどうか。市民アンケート調査結果で目立ったキーワードである「基地」「子育て」「福祉」「交通」などにも結びつけることができる。	
18	・「夢」より「未来」のほうが、希望を感じることができる。また、夢と違って確実に訪れるものであるため、良いキーワードである。基地問題などにも繋がる。	

NO	意見の概要	修正対応
将来都市像について		
19	・事務局案にある「健やかで心豊かに」の部分は理解いただいている。これまでの意見を踏まえると「こどもも大人も健やかで心豊かに未来を育む」はどうか。	・基本構想（案）P36、将来都市像について、意見を踏まえて、事務局案を作成。また、案を3つから1つに絞りこんでいる。
20	・様々な意見があり、一つに固めることは難しいと思われる。そのため、事務局で将来都市像を決めてはどうか。事務局で決めた将来都市像の実現に向けて、関係者で一致団結して取り組めば良いのではないか。	
その他		
21	・貧困家庭における子育て支援について、基本目標2に追加してはどうか。また、若い親世代に対する教育も必要と感じる。	<p>・意見のほか、骨太方針2024の位置づけ「教育・医療・福祉が融合したこどもの貧困対策・Well-being拠点設置に向けた取組」を踏まえ、基本構想（案）P34、P37を以下の通り修正。</p> <p><u>P34、②の1段落目</u> 修正前：「～保育士の不足といった課題への対応など、<u>子育て世代が安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを進めます。</u>」 修正後：「～保育士の不足といった課題への対応など、<u>こどもたちが身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸福な状態（ウェルビーイング）で生活をおくることができる環境づくりを進めます。</u>」</p> <p><u>P37、基本目標2の1段落目</u> 修正前：「～子どもたちが安心して成長できるまちを目指します。」 修正後：「～<u>こどもたちが身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸福な状態（ウェルビーイング）で生活をおくることができるまちを目指します。</u>」</p>
22	・各家庭の状況はあると思うが、こどもひとりひとりの成長を支えられる環境がつけると良い。	
23	・P40、基本目標5について、近年の気候変動も踏まえ、環境保全の視点を追加してはどうか。	<p>・意見を踏まえ、基本構想（案）P33、P35、P38の記載を以下の通り修正。</p> <p><u>P33、まちづくりの方向性</u> 修正前：⑤全ての市民が快適に暮らし続けられるまちづくり 修正後：⑤全ての市民が快適に暮らし続けられる<u>持続可能な</u>まちづくり</p> <p><u>P35、⑤の2段落目</u> 修正前：「～引き続き交通安全・防犯対策の継続・強化等に取り組むほか、積極的な環境保全活動を推進します。」 修正後：「～引き続き交通安全・防犯対策の継続・強化等に取り組むほか、<u>自然環境に配慮したエネルギーの使用や温室効果ガスの排出抑制などを通じ、積極的な環境保全活動を推進します。</u>」</p> <p><u>P38、基本目標5の2段落目</u> 修正前：「～あわせて、環境保全等における教育・意識啓発や<u>脱炭素化の促進等、環境とも調和した、誰もが快適に暮らし続けられるまちを目指します。</u>」 修正後：「～あわせて、環境保全等における教育・意識啓発や<u>カーボンニュートラルの促進等、自然環境とも調和した、誰もが快適に暮らし続けられるまちを目指します。</u>」</p>
24	・サンゴの移植に参加したのだが、宜野湾の海は非常にきれい。「海を守る」など、自然環境の保全に関する記載を加えたい。	
25	・現行計画よりも自然環境の記載が減っている。	<p><u>P35、⑤の2段落目</u> 修正前：「～引き続き交通安全・防犯対策の継続・強化等に取り組むほか、積極的な環境保全活動を推進します。」 修正後：「～引き続き交通安全・防犯対策の継続・強化等に取り組むほか、<u>自然環境に配慮したエネルギーの使用や温室効果ガスの排出抑制などを通じ、積極的な環境保全活動を推進します。</u>」</p> <p><u>P38、基本目標5の2段落目</u> 修正前：「～あわせて、環境保全等における教育・意識啓発や<u>脱炭素化の促進等、環境とも調和した、誰もが快適に暮らし続けられるまちを目指します。</u>」 修正後：「～あわせて、環境保全等における教育・意識啓発や<u>カーボンニュートラルの促進等、自然環境とも調和した、誰もが快適に暮らし続けられるまちを目指します。</u>」</p>
26	・自然に関するキーワードがあると良い。	

(2)パブリックコメントにおける意見と対応

⇒提出意見無し

(3)その他の修正

⇒国の通知を踏まえ、「子供」や「子ども」の表記を、「こども」で統一。※法令に根拠がある語や固有名詞を除く。